

高くとも集団生活に適さない性行の者はことわるが問題児は研究としてとる。

市立小倉幼稚園

募集期間 四日

募集人員 三二〇名（昭和二八年度より一年保育のみに切替）

選抜方法

幼児には体格検査の結果集団生活に適さない者をことわった後抽籤器にて選抜決定する。入園決定後保育の参考にする為、父兄面接及び幼児に知能テストを行う。

入園志望者
昭和二八年度 定員二〇〇に対し五二八（一
年保育のみ） 二九年度募集人員三二〇に対
し五六〇名、三年度募集人員三二〇名で現在
未定です。

当市には公立幼稚園一 私立幼稚園一七の
現状で、幼児教育の要望は近年ますますもり
上り、志望者多数の為二八年度より一ヶ年保
育に切替て今日に至っています。けれども幼児
保育児を収容したいとおもいます。

又一方公立幼稚園新設の要望もあり施設の
増設にも努力中でござります。

（小倉市立小倉幼稚園）

七、その他の問題点

1、昭和三十年度の応募状況

○即日満員〇三日—五日位で〇一ヶ月位で
○未だ定員に充たぬ（三月現在）

2、応募率の高低と幼稚園からの就学率は
正比例する。市の中央は幼稚園からの就

学率は六〇%、周辺に行く従つて5%位
の差もある。

3、必要な箇所に設立されず位置がかたよ
り過ぎている。

4、定員の二割三割と多く園児を入れ過ぎ
る等、

県下の幼稚園を調査する時間の余裕がありま
す。長崎県下公立幼稚園十五、私立幼稚園
四十二のうちで長崎市内公立三私立二十五と
いう状態で県下の約半数をしめています。こ
の最近の入園状況を御報告してみましょ。

（長崎市玉ぞの幼稚園）

		昭和二十八年度		昭和二十九年度		昭和三十年度	
一、応募数	募集人員の約三倍	四倍	平均して	募集人員を充たす程度			
二、募集人員	二五一八	三五〇四	三四六〇				
三、募集年月日	九月一翌年	三月迄	同 上	を昭和二十九年十一月一日に市内私幼全部募集			
四、選考方法	願書受付順と身体検査のみ行う	同 上	同 上	を開始した。公立のみ三十年月に行つた。			
五、幼稚園数	十九ヶ園	二十五ヶ園	二十九ヶ園				
六、競争実状	入園希望者が逐年増加するのに年保育園が増加した	が前年度大園難のふで実際に願書を提出した者	が前年度大園難のふで実際に願書を提出した者	デフレと幼稚園増設、むしろ乱立を生じて来た。			